

2025
July

学生だより

vol.57

発行人／武藤 智美 発行／公益社団法人 日本歯科衛生士会

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19 TEL.03(3209)8020 FAX.03(3209)8023 <https://www.jdha.or.jp/>

日本歯科衛生士学会 第20回学術大会

歯科医療DXで変わる！
歯科衛生士の未来

—知る、活用する、つながる—

詳細は大会ウェブサイトをご参照ください

<https://jsdhm.jdha.or.jp/20th/> 公式X @jsdh_official

会 期 2025年11月2日(土)～3日(日)

※11月25日からオンデマンド配信予定

会 場 昭和医科大学上條記念館

開催形式 ハイブリッド開催(会場開催+オンデマンド配信)

※オンデマンド配信は、一定期間、自由な時間に視聴できます。ご興味がある方は、ぜひ参加してください。

M e s s a g e

仲間との出会い

公益社団法人 日本歯科衛生士会
会長 武藤 智美

歯科衛生士という職業を選んだ同志は、社会に出てもご縁がつながっていきます。卒業後には同窓以外の方にもたくさん出会うことでしょう。仲間との出会いの最初の方が今、在籍している学び舎です。「歯科衛生士」を目指した理由はさまざまだと思いますが、「歯科衛生士」は、患者さんや利用者さん等々に寄り添い、直接、会話やコミュニケーションの機会を持つことができる、とても「やりがい」のある良い職業です。「ありがとう」を直接言ってもらえる仕事についての喜びを感じ、歯科衛生士の仲間になっていただく日を楽しみにしております。貴重な学生時代を大切に過ごし、楽しみながら学んでください。日本歯科衛生士会は皆様をお待ちしております。

歯科衛生士の倫理綱領
日本歯科衛生士会
ウェブサイト

東北歯科専門学校



鶴見大学短期大学部



日本歯科大学東京短期大学



河原医療大学校

目 次

- 活躍する歯科衛生士02
- 全国から未来の仲間たちへ03
- 学生紹介04-05
 - 東北歯科専門学校(福島県)
 - 鶴見大学短期大学部(神奈川県)
 - 日本歯科大学東京短期大学(東京都)
 - 河原医療大学校(愛媛県)
- まるっとわかる! 歯科衛生士
学生のSNS活用法(組織委員会)06-07
- 日本歯科衛生士学会「学会雑誌」発行案内
電子ジャーナル発行案内08
- 日本デンタルショー202508

活躍する歯科衛生士

寄り添う医療を目指して

FILE
19

仕事の内容について

私は、昭和医科大学歯科病院歯科衛生室に入職して9年目になります。歯科病院では主に小児歯科や口腔リハビリテーション科で小児・障害児、有病者の口腔衛生管理を担当しています。昭和医科大学には8つの附属病院があり、歯科病院の他に6病院に病院歯科が設置され、歯科衛生士も配置されています。私も附属病院（急性期）に2年間勤務し、入院・手術予定の患者さんの周術期等口腔機能管理や病棟での口腔ケアを中心に業務を行っていました。再び歯科病院に配置転換で戻ってからは、外来リーダーとして感染対策や医療安全対策を踏まえた診療室の管理業務や後輩指導などにも取り組んでいます。



「看護フェスタ2025」にて 口腔ケア相談

やりがい・魅力・将来の夢

現在は、口腔機能リハビリテーション科に来院される、頭頸部がん術後の患者さんに対する口腔衛生管理を中心に担当しています。頭頸部がん患者さんは、手術による器質的欠損で機能障害が起り、会話や食事、呼吸、顔貌に影響が及びます。これまで自己学習や先輩の助言を受けながら知識や技術を身につけてきましたが、実際の臨床では、患者さん一人ひとりに寄り添った柔軟な対応や配慮が求められます。そうした日々の関わりを通して、今も学びを深めています。歯の磨き方を指導するだけでなく、患者さんの気持ちや口腔内の状態を踏まえて、口腔内の変化や機能低下の兆候を見逃さないようにしています。そうした情報をもとに、歯科医師と連携し、口腔環境と機能の維持に努めています。また、放射線化学療法を受けた

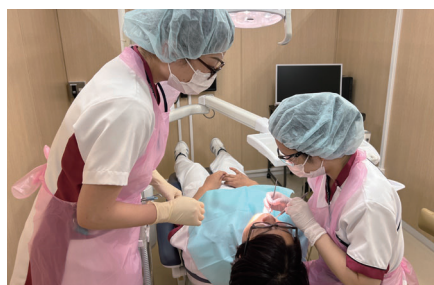


「看護フェスタ2025」での
東京都歯科衛生士会のメンバー

患者さんは放射線性顎骨壊死のリスクがあり、う蝕や歯周病の予防が非常に重要となります。生涯にわたる口腔健康管理を支えていく中で、長期にわたる受診にも寄り添いながら、モチベーション維持や一人ひとりに合わせた丁寧な指導を心がけています。

日々の患者指導の知識・技術に活かせるように、昨年は日本摂食嚥下リハビリテーション学会の認定士の資格も取得しました。今年度はさらに研究という形で摂食嚥下機能療法について深めていきたいと一念発起し、昭和医科大学大学院保健医療学研究科に入学しました。職場の協力を得て、働きながら学べる社会人大学院制度を活用して研究にも取り組める環境はとてありがたく、やりがいを感じています。無事に大学院を修了したその先には昭和医科大学独自の制度である「臨床教員」を目指し、歯科衛生士の専門性を活かしながらさらにチーム医療に貢献していけるよう努力を続けていきたいと思っています。

2023年からは、職場の先輩歯科衛生士の推薦をいただき、東京都歯科衛生士会の理事として、公衆衛生活動にも参加しています。地域での口腔ケア啓発や歯科保健指導を通して、地域住民に対して予防の大切さを伝える取り組みに携わる中で、臨床とは異なる形で人々の健康に関われることにやりがいを感じています。



後輩指導を通じた歯科衛生士の育成

その だ かおり
園田 香さん

(東京都歯科衛生士会)
昭和医科大学歯科病院
歯科衛生室



学生さんへのメッセージ

これから臨床に出る皆さんの中には、「将来の歯科衛生士像」に不安や迷いを感じている方もいるかもしれません。私も、家族の闘病生活を通して寄り添う医療の大切さを感じ、それが今の仕事にも活かされています。日々の経験を重ねる中で、歯科衛生士という職業の奥深さとやりがいを感じています。

歯科衛生士の仕事は、時に困難な場面もありますが、その先には患者さんの回復や笑顔というかけがえのない瞬間があり、大きなやりがいや魅力を感じられる仕事です。これからの時代、歯科衛生士に求められる役割や関わり方はますます広がっていくと思います。皆さんも自分の経験や想いを大切に、一歩ずつ成長していきください。皆さんと同じ現場で働ける日を楽しみにしています。



口腔機能リハビリテーション科に通院する患者さんに対し、誤嚥リスクを考慮し、座位姿勢で水分コントロールを行いながら口腔ケアを実施している様子

PROFILE

プロフィール

2017年3月
新東京歯科衛生士学校夜間部 卒業
2017年4月
昭和大学歯科病院歯科衛生室 入職
2019年4月
昭和大学横浜市北部病院
歯科・歯科口腔外科 勤務
2021年4月～
昭和大学歯科病院歯科衛生室 勤務
2023年4月～
昭和大学歯科病院歯科衛生室技術主査
2025年4月～
昭和医科大学大学院
保健医療学研究科(博士課程前期) 在学中
※2025年4月より「昭和大学」から「昭和医科大学」に名称変更
＜認定資格＞
ジャパンオーラルヘルス学会
認定歯科衛生士(ドックコーディネーター)
日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士

全国から未来の仲間たちへ

共に歯科衛生士を楽しみましょう

公益社団法人
東京都歯科衛生士会



公式キャラクター
「エイせいさん」

歯科衛生士が生まれて75年。長い月日が経ちました。歯科衛生士を今以上に誇れる資格にすることができるのは皆様だけです。

賃金や産休など、働く環境を整えたい!そのような歯科衛生士の声を一つにして届ける。その役割を職能団体である歯科衛生士会は担います。

東京都歯科衛生士会は皆様を応援しています。



研修会の開催



歯科保健活動



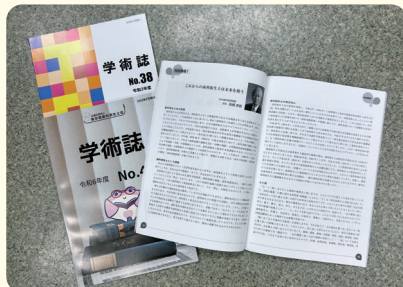
イベント参加



情報発信



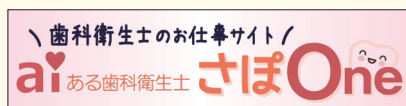
学術研究



指導媒体等作成・販売



職業紹介



会員交流



予算要望



日本歯科衛生学会 第20回学術大会

2025年11月2日(日)～3日(月) 昭和医科大学上條記念館





東北歯科専門学校
歯科衛生士科 3年
うす い か え
薄井 佳江さん

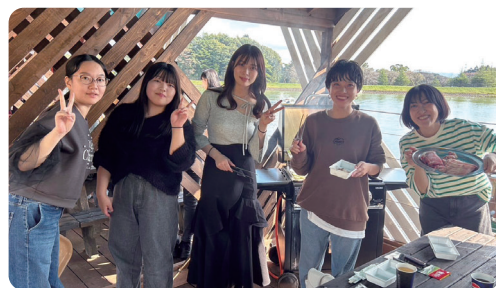
獨協大学外国語学部 言語文化学科卒業

大学卒業後、一般企業に就職。子どもの頃の矯正治療を通じて歯科に興味をもち、歯科助手として働いていました。最新の歯科診療の講習会に参加させていただき機会もあり、歯科の基礎から学んでみたいという気持ちがありました。出産後、社会復帰を考えている中で、より専門性の高い歯科衛生士になりたいと思い学校への入学を決めました。

1年生では講義で全身に関わる歯や口腔の専門的なことを学びました。教科数が多くテストも大変でしたが、新たな知識を得ることは、とても楽しくて勉強になりました。2年生の後期



からは臨床実習が始まりました。講義で学んださまざまな内容を実際に臨床で見て学ぶことができています。東北歯科専門学校では個人歯科診療所と



奥羽大学歯学部附属病院での実習があり、一般歯科だけでなく各専門分野を詳しく学ぶこともできます。特に、口腔清掃が困難な患者さんへの口腔ケアを行っている歯科衛生士さんの活躍を見て、この仕事の必要性を深く感じ早く自分も活躍できるようになりたいと思いました。覚えることも多くまだ不安な気持ちもありますが、学校の先生方をはじめ、実習先の歯科衛生士さんも丁寧に指導してくださるので良い経験となっています。

臨床実習と国家試験の勉強に忙しい日々ですが、クラスの仲間も頑張っているのも私も頑張ろう!という気持ちで取り組んでいます。そして、協力してくれている家族や、これから出会う患者さんの健康のためにも、歯科衛生士として活躍できる日を目指して、勉強に励んでいきたいです。

輝け
歯科衛生士



鶴見大学短期大学部
歯科衛生科 3年
さ え ぐ さ ゆ め か
三枝 夢花さん

七里ガ浜高等学校卒業

歯科衛生士を目指したきっかけは、小さい頃に食いしばり防止のマウスピースを作ってもらったことです。当時は付け外しの面倒さからあまり続かなかったのですが、また数年後に新しく作り直した際、自分のように継続が難しくやめてしまう人が少しでも少なくなれば良いなと思いました。

1年と2年前期は座学の科目数が多く、高校までで学んでいたこととは異なり専門的な分野のためテストが不安でしたが、



友達と放課後に図書館で勉強をしたり、問題を出し合ったりして乗り切ることができました。学内での相互実習では実際に口腔内を見て検査などをしていくため、今までよりも緊張感

を持って実習を行いました。相互実習の経験を活かして診療所実習にも行くことができ、たくさんの患者さんと対面する機会をいただき、技術面だけでなくコミュニケーション面についても成長することができたように感じます。もちろん緊張

はありましたが1つずつできることが増えていき、段々患者さんとも自然に会話できていくことに成長を感じてとてもやりがいがありました。

まだ附属病院実習や施設実習などが残っているため、そこでも引き続き成長していけたらと思います。些細なことでも気軽に話せるような親しみやすい歯科衛生士になりたいと考えています。そのため技術面はもちろん、コミュニケーション面や患者さんの訴えをうまく聞き出せるような話し方なども身につけていきたいと思っています。



私が歯科衛生士を目指すきっかけとなったのは母でした。母は歯科衛生士をしており、母が勤務先から帰宅すると、私が幼い頃からその日の仕事での出来事を私に共有してくれます。その都度、歯科衛生士というのは魅力に溢れる職業という認識を持ちました。それと同時に口腔内の健康に悩みを持つ方達の支えになりたいとの思いを抱くようになり、歯科衛生士を志すきっかけとなりました。

私は将来、年齢や国籍にとらわれず誰もが安心して治療を受けられるような多様なニーズに答えることのできる歯科衛生士を目指しています。現在はグローバル化が進んでいるため、日本にも多くの国籍の方が居住しています。そこで、海外の方でも不安なく治療に臨めるよう、日常英会話に加えて、歯科の専門的な表現にも対応することのできる英語力を養いたいと考えています。また、小児から高齢者までの疾患を理解し、ライフ



友人との学習風景

日本歯科大学東京短期大学
歯科衛生学科 2年

むら やま み お
村山 実穂さん

東京都立清瀬高等学校卒業



ステージに応じた適切な対応ができるよう努めています。これらをしっかりと果たすため、講義は内容にしっかりと向き合い、授業後に要点をまとめ整理を行っています。

今年からは昨年と異なり、臨床・臨地実習が始まり、私自身にとって新たな視点や理解を得る貴重な機会になると捉えています。その際には患者さんと触れ合うことができる機会を大切にし、将来歯科衛生士としての目標を実現させるために毎回の実習や講義を有意義な時間としていきたいです。



実習風景(ラバーダム防湿)

未来の 衛生士

紹介

私が歯科衛生士を目指したのは、歯科衛生士として働く母の影響です。幼い頃から、患者さん一人ひとりに優しく寄り添い、誇りを持って仕事に向き合う母の姿を見てきました。患者さんからの信頼はもちろん、職場の先生やスタッフの方々からも厚く信頼されている母の背中とは、とてもかっこよく、私の憧れでした。そんな母のように、誰かの健康と笑顔を支える存在になりたいという思いが、私の原点です。

現在の学生生活では、専門的な技術や知識を習得するため、日々学びに励んでいます。実習では初めてのことばかりで緊張の

連続ですが、技術だけでなく、相互実習を通じて患者さんとのコミュニケーションやマナーの大切さも学んでいます。入学当初は、聞き慣れない専門用語に戸惑い、不安を感じることもありましたが、同じ夢を持つクラスメイトと支え合いながら、前向きに取り組んできました。



河原医療大学校
歯科衛生学科 2年

こん どう り な
近藤 里奈さん

愛媛県立松山中央高等学校卒業



また、放課後には歯科医院でアルバイトをしており、授業で学んだ知識を現場で実践する中で、さらに多くのことを学んでいます。現役の歯科衛生士さんの姿を間近で見るたびに、「もっと成長したい」という気持ちが強まり、この仕事へのやりがいを実感しています。

将来は、患者さんに安心と信頼を届けられる歯科衛生士になりたいです。口腔の健康を守るこの仕事を通じて、多くの人々の笑顔を支えられるよう、母のように誇りを持って働けるプロフェッショナルを目指し、これからも努力を重ねていきます。



まるっとわかる! 歯科衛生学生のSNS活用法

— 令和6年度卒業生 3,744名のリアルな声 —

SNSを使う人が増え続ける中で、先輩たちがどのように情報を収集し活用しているかに迫ります。
(都道府県歯科衛生士会や各養成校のご協力により実施したアンケート結果)

Q.今いちばん使っているSNSは?

▶ 利用率TOP3

1.Instagram(約80%)

2.LINE

3.TikTok

ビジュアル重視のSNSが主流!

順位	SNS	利用者数	割合
1位	Instagram	2,989	79.8%
2位	LINE	2,469	65.9%
3位	TikTok	2,070	55.3%
4位	YouTube	1,909	51.0%
5位	X (旧Twitter)	1,725	46.1%
6位	Facebook	24	0.6%
	Netflix、Twitch、Discordなど	少数	

Facebookは利用者少なめ 若年層のトレンドが明確!

Q.歯科に関する情報はどのように取得している?

▶ TOP3

1.学校からの情報 ▶ やっぱ信頼度ナンバーワン!

2.歯科関連の専門Webサイト

3.SNS



Q.卒業後、SNSで得たい歯科情報は?

▶ TOP3

1.就職先で役立つ実践的な技術

2.スキルアップに必要な研修

3.認定資格の紹介や取得方法

ちょっと待って! この情報、信じて大丈夫?

将来歯科衛生士として働く皆さんは、正しい知識を選びましょう



正しい情報を選ぶチカラ=情報リテラシー

- 1.発信者は信頼できる人?(専門家や学会など)
- 2.ほかの情報と比べてみる
- 3.いいね!拡散数が多くても正しいとは限らない

重要



便利なSNSだからこそ、うのみにせず、自分で確かめるクセをつけましょう!



日本歯科衛生士会
Instagram 公式アカウント



フォローしてみよう！日本歯科衛生士会の公式Instagram
今すぐチェック！

歯科衛生士としての成長や学びに直結する情報をキャッチ！
Instagramをフォローして仲間と一緒に学び、
つながり、ステップアップ！

先輩たちの声からみえた歯科衛生士会ってこんなにスゴイ！

研修会に
参加できる

認定
歯科衛生士に
なれる

新しい情報を
会報などで
受け取れる

SNSで
情報を
受け取れる

災害支援
活動に
参加できる

歯科衛生士会に入って未来をひらこう！

♡ 仲間とつながる ♡ 学ぶ ♡ そして輝く ♡

歯科衛生士会 学生会員になろう

学生の皆さんも歯科衛生士の仲間と一緒に学びましょう



学生会員になると？



活動参加

47都道府県に歯科
衛生士会があります。
身近な地域で実践的な
活動に参加できます。



学会/研修会

日本歯科衛生学会、
地域の歯科衛生士会
の研修会に参加
できます。



最新情報

「学生だより」
「歯科衛生だより」が
届きます。



表彰

卒業時に、優秀な
学業を修めた学生は、
日本歯科衛生士会
から表彰されます。



入会金免除

学生会員から
本会員へ移行する
場合は、入会金が
免除されます。



学生会員証

学生会員証が
届きます。有効期限は、
入会年度の3月31日
までです。



お申し込みは簡単！

在籍している養成機関で手続きできます。申込書に年会費を添えて提出します。



日本歯科衛生学会雑誌を読みましょう！

— 日本歯科衛生学会の学会雑誌が第20巻から電子ジャーナル化されます —

歯科衛生学生の皆さん、こんにちは。

皆さんに1つめの質問です。皆さんは、「学会雑誌」なるものをご存知ですか？学会雑誌とは、それぞれの学会が発行する研究論文や学会に関する情報を掲載した刊行物です。

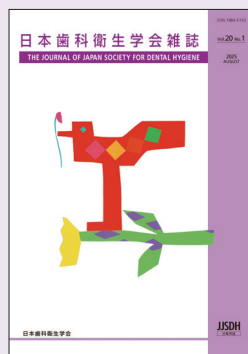
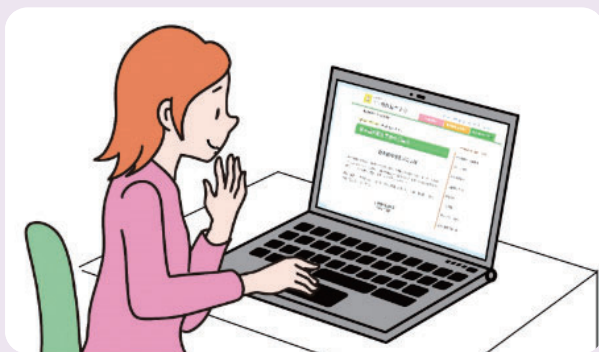
日本歯科衛生学会雑誌も「学会雑誌」です。歯科領域には数多くの学会がありますが、日本歯科衛生学会もその一つです。刊行物という“紙媒体の冊子”を思い浮かべられるかと思います。しかし、最近では、電子化されたもので、Web上で論文などを閲覧できるようにした電子ジャーナル化が進んできました。日本歯科衛生学会雑誌も、2025年8月10日発行予定の第20巻第1号から電子ジャーナルに移行します。つまり、紙媒体の冊子ではなくなるのです。

今まで学生会員の皆様には、お手元に冊子が郵送されていましたが、今後はもうありません。それにかわって、本学会のWebサイトから、誰でもいつでもアクセスして

閲覧できるようになります。Webサイトは、現在構築中です。もう少しお待ちください。

2つめの質問です。皆さんは、学会雑誌に掲載された論文を読まれた経験はありますか？「教科書を読むだけでも大変なのに、まだなにか読まないといけなの？」と言う声が聞こえそうです。学会雑誌というと、何だか難しい研究について掲載されているイメージがあるかもしれません。

本学会雑誌では、日常の歯科衛生業務および活動をまとめて、情報を掲載することで、より良い業務につなげる機会となったり、最新の研究成果を発表することで、同分野の研究者との交流を通じて、新たな研究のアイデアを得たりする場となったり、歯科衛生士の専門性をより高める役割を担っています。第20巻という節目の年を迎え、さらに充実した内容になるには、これから歯科衛生士を目指す皆さんの若い力にかかっています。ぜひ、本学会雑誌に今から注目してくださいね。



図：本学会雑誌のイメージカラーは、第20巻から「パープル」になります！

(日本歯科衛生学会 編集委員会)

Japan Dental Show 日本デンタルショー2025

9/26(金) 9/27(土) 9/28(日)

- ◆ 会場：パシフィコ横浜 展示ホール
- ◆ 主催：一般社団法人 日本歯科商工協会



Instagram

日本
デンタルショー
2025



ウェブサイト

第25回
日本歯科医学会
学術大会



日本歯科衛生士会も出展ブースを開設し、イベントなどを企画しています。詳細は日本歯科衛生士会公式Instagramにも投稿予定です。

第25回日本歯科医学会学術大会も同時開催され、歯科衛生士の講演が企画されています。

